

令和２年度公共施設等における花きの活用拡大支援事業の評価一覧

番号	事業実施 主体名	取組内容	国費	成果目標の 具体的内容	達成状況			地方農政局長等（生 産局長、政策統括 官、沖縄総合事務局 長）の意見
					基準年	目標年	達成率	
1	日本花き振興協議会	新たなデザインや 活用方法等の提案 新たな需要を引出 す為の花き業界統 一のプロモーション の実施 消費者への自宅での 花飾りの訴求	413,066,144円	事業実施地区における切花一世帯当たりの購入額を令和２年度には新型コロナウイルス感染症の拡大前の水準以上 目標値：8,502円	8,255円 （平成30年度）	8,152円 （令和２年度）	95.8% ※1	
				事業実施地区における切花一世帯当たりの購入額を令和３年度には新型コロナウイルス感染症の拡大前から５％以上増加 目標値：8,667円		7,899円 （令和３年度）	91.1% ※2	
2	ブライダルフラワー支援協議会	ブライダル用ブーケの提案、情報発信 主要な空港、駅に隣接するホテル等でのブライダルフェアの開催 消費者へのアンケート調査の実施	26,535,823円	ブライダル総費用における花きの利用額の増加 目標値： （令和２年）250,000円 （令和３年）300,000円	240,000円 （令和２年度）	247,000円 （令和２年度） 233,000円 （令和３年度）	103% （令和２年度）※3 97% （令和３年度）※4	
				１世帯あたり切り花年間購入額の増加 目標値： （令和２年）8,500円 （令和３年）8,700円	8,255円 （平成30年度）	8,152円 （令和２年度） 7,899円 （令和３年度）	98% （令和２年度）※5 95% （令和３年度）※6	
3	フラワーライフ振興協議会	公共施設等での花き展示 花きの効果検証調査 利用拡大に向けたオンラインセミナーの開催 SNS等での情報発信等	156,020,000円	1世帯あたりの切り花購入額の増加 目標値：9,000円	8,026円 （平成30年度）	7,625円 （令和２年度） 7,649円 （令和３年度）	95.0% （令和２年度）※7 95.3% （令和３年度）※8	
				海外への切り花輸出額の増加 目標値：9.5億円	8.9億円 （平成30年度）	8.1億円 （令和２年度） 13.4億円 （令和３年度）	91% （令和２年度）※9 150.6% （令和３年度）※10	
				ECサイトを經由した花きの販売割合の増加 目標値：5.0%	2.0% （平成28年度）	3.5% （令和３年度）	175% （令和３年度）※11	
4	ホームユース花き消費拡大推進協議会	展示会場におけるホームユース用の花束コンテストの開催	12,080,232円	令和２年度におけるコンテストへの応募数及びコンテストHPへのアクセス数を伸ばす 目標値：応募数50、アクセス数500	—	応募数：91 アクセス数：2000 以上 （令和２年）	応募数：182%※12 アクセス数：400% ※13	
				１世帯あたりの切り花の年間消費額を令和３年度には新型コロナウイルス感染拡大前の販売額から増加 目標値：令和元年度販売額の５％増	切花：7,798円 （令和元年） 園芸用植物：3,068円 （令和元年）	切花：7,649円 （令和３年） 園芸用植物：3,370円 （令和３年）	切花：1.9%減 ※14 園芸用植物：9.8%増 ※15	
5	花の心で日本を元気に協議会	公共交通機関、商業施設等における花きの展示 花きの活用拡大・販売促進のためのイベントの開催等	74,817,466円	１世帯あたり切り花の年間消費額を令和２年度には新型コロナウイルス感染拡大前の水準以上 目標値：8,757円	8,757円 （平成24年-令和元年の8年の平均値）	7,625円 （令和２年）	87.1% ※16	
				１世帯あたり切り花の年間消費額を令和３年度には新型コロナウイルス感染拡大前の水準以上 目標値：9,195円		7,649円 （令和３年）	87.3% ※17	

※達成率の計算方法については、要領等で定められていなかったため、目標年の実績値を基準年の値で割っているもの、目標年の実績値を目標値で割っているものの２通りの計算方法が混在している。
令和２年度の成果目標は、花きの消費額又は出荷額（輸出含む）を新型コロナウイルス感染症拡大前の水準以上にすることであるため、（達成率）＝（実績値）／（基準値）の計算方法が妥当と考えられる。
令和３年度の成果目標は、花きの消費額又は出荷額（輸出含む）を５％以上増加させることであるため、（達成率）＝〔（実績値）－（基準値）〕／〔（目標値）－（基準値）〕の計算方法が妥当と考えられる。
ただし、※11～※13については、目標値に対する実績値の割合を求めるため、（達成率）＝（実績値）／（目標値）の計算方法が妥当と考えられる。
上記の計算方法による達成率はそれぞれ次の通り。
※1：98.8% ※2：-86.4% ※5：98.8% ※6：-80.0%
※3：102.9% ※4：-11.7% ※8：38.7% ※9：91.1% ※10：750.0% ※11：70.0%
※7：95.0% ※12：182.0% ※13：400.0% ※14：-38.2% ※15：196.9%
※16：87.1% ※17：-253.0%